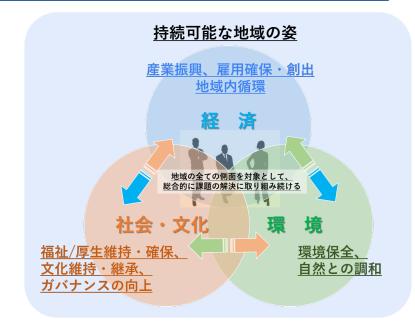
「持続可能な地域経営」を行っていくことが必要です

(「持続可能な地域経営」を行っていくことがなぜ必要なのか?)

- 失われた20年あるいは30年を経て、地域で活用できる人、モノ、金、また、豊かな文化や自然環境が十分でなくなりつつあります。また、気候変動を抑えるためのカーボンニュートラル対応が不可欠です。また、住民の生活の質(QOL: Quality of life)を高めていく必要があります。
- 住み続けたくなる地域であるためには、これらの課題を地域の限られた資源で、 多様な利害関係者の力を集結して解決しなければなりません。
- そのためには、経済面だけでなく、社会・文化面、環境面といった地域のすべての側面が持続可能となっているでしょうか。地域のすべての側面を対象として、総合的に課題の解決に取り組み続ける「持続可能な地域経営」を行っていく必要があります。



「持続可能な地域経営」はなぜ必要か?

唯一の解決法!

近年の地域を取り巻く課題

- ✓ 少子高齢化、若者を中心とした社会減等
- ✓ 自然環境、地域の文化や伝統産業等の地域独自の 資源の承継の危機、カーボンニュートラル対応
- ✓ 財政悪化

【関係者例】

✓ 経済面 :民間事業者や関係団体等

✓ 社会・文化面:住民、教育関係者、文化財所有者等

✓ 環境面 :一次産業関係者等、動植物・水質保

全等関係者

人・モノ・ 金の不<mark>足</mark>

利害の調整

持続可能な地域経営

- 課題解決に総合的に取り組むことで、 資源制約下にある地域の総力を発揮
- ▶ なりたい姿と課題、課題解決の取組と 成果を分かりやすく見える化すること で、ステークホルダーをはじめとした 多様な力を結集